

総 会 次 第

1. 開会のことば
2. 理事長挨拶
3. 出席者の報告及び開会宣言
4. 議長の選出
5. 議事録署名人選出
6. 議事事項
 - (1) 第1号議案
令和6年度事業報告、各委員会事業報告、
収支決算報告書、棚卸商品、財産目録、貸借対照表、
損益計算書、剰余金処分（案）承認の件
監査報告書
 - (2) 第2号議案
令和7年度事業計画（案）並びに収支予算（案）承認の件
 - (3) 第3号議案
賦課金等の額及び徴収方法、安全研修会の額、
使用料の額及び手数料の額、役員報酬の額決定の件
 - (4) 第4号議案
出資金の額及び共益金の額決定の件
 - (5) 第5号議案
借入金の最高限度額決定の件
 - (6) 第6号議案
任期満了に伴う理事・監事改選の件
 - (7) 第7号議案
その他の件
7. 議長解任
8. 閉会のことば

組 合 員 総 数	4 4 名
出 席 者 数	名
委任状出席者数	名
合 計	名

第 1 号議案

令和 6 年度事業報告、各委員会事業報告、収支決算報告書、棚卸商品、財産目録、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分（案）承認の件

令和 6 年度 事 業 報 告

概 況

令和 6 年は、元日に発生した能登半島地震をはじめ、全国各地で豪雨等の度重なる自然災害が発生しました。当組合においては、年始早々に能登半島地震に対する募金活動を始め、また、10 月には神奈川県工組主催のチャリティゴルフ大会の幹事を当組合が任されることになり、チャリティ金額と募金金額を合わせて、11 月に石川県電気工事工業組合に募金を届けることができました。

また、令和 6 年の日本経済はコロナ禍からの回復基調が続く一方で、物価上昇や円安の影響が長期化し、依然として先行き不透明な状況が続いております。このような経済環境のもと、当組合は、上部団体である県工組と連携し、時代の変化に対応した諸施策を進めてまいりました。

一般用電気工作物の竣工調査につきましては、概ね順調に推移しております。電気工事士免状交付事務についても適確に進めてまいりました。

一方、引込線請負工事、竣工調査業務の件数減少が続いており、組合運営で大きな財源不足の一因となっていることは否めません。この他にも施工証明書活用の推進、青年部の育成、個人情報保護法に則った個人情報の適切な管理、電気工事士免状交付等の事業、引込線請負工事につきましては安全対策と事故防止の徹底を図り、安全パトロールを実施し、安全研修会の開催を行いました。

今後も、組合の事業運営及び資質向上のための諸施策を講じてまいります。

組合員各位のご協力に対して心から御礼申し上げます。

1. 会 議

理事会及び行事の開催状況

開催月日	内 容
R6. 4/26	安全研修会・耐圧試験
4/26	第 292 回理事会
5/23	第 293 回理事会・総会（足柄上商工会）
6/21	役員会・第 294 回理事会
7/23	役員会・第 295 回理事会
8/20	安全祈願祭（大雄山・最乗寺）
8/20	第 296 回納涼理事会（銀八鯨本店）
9/18	安全パトロール（秦野市）
9/20	役員会・第 297 回理事会
10/25	安全研修会・耐圧試験
10/25	第 298 回理事会
11/15	役員会・第 299 回理事会
12/16	第 300 回理事忘年会（わかふじ）
R7. 1/24	新年会（秦野 一の屋）
2/21	役員会・第 301 回理事会
3/3	安全パトロール（秦野市）【中止】
3/14	役員会・第 302 回理事会

2. 事業の状況

1) 試験

開催月日	内 容
R6. 4/1～5/9	第一種電気工事士試験（上期学科 C B T方式）
4/22～5/9	第二種電気工事士試験（上期学科 C B T方式）
5/26	第二種電気工事士試験（上期筆記）
7/6	第一種電気工事士試験（上期技能）
7/14	1 級電気工事施工管理技術検定試験（第一次検定）
6/9	2 級電気工事施工管理技術検定試験（前期）
7/21	第二種電気工事士試験（上期技能）
9/2～9/19	第一種電気工事士試験（下期学科 C B T方式）
9/20～10/7	第二種電気工事士試験（下期学科 C B T方式）
10/6	第一種電気工事士試験（下期筆記方式）
10/20	1 級電気工事施工管理技術検定試験（第二次検定）
10/27	第二種電気工事士試験（下期筆記）
11/24	2 級電気工事施工管理技術検定試験（後期）
11/24	第一種電気工事士試験（下期技能）
12/15	第二種電気工事士試験（下期技能）

2) 講習会

開催月日	内 容	受講人数	開催場所
5/16～ 7/14	1 級電気工事施工管理技術検定試験 第一次検定講習会	1 名	W e b 開催
6/18. 19	低圧電気取扱業務（特別教育）	2 名	神奈川県電気 工事工業組合
6/25	テールゲートリフター特別教育	2 名	神奈川県電気 工事工業組合
7/9. 10	高圧ケーブル工事技能認定講習会	1 名	神奈川県電気 工事工業組合
7/19	採用力「育成」ノウハウセミナー	2 名	神奈川県電気 工事工業組合
8/31. 9/1 9/7. 8	第一種電気工事士下期学科試験受験 準備講習会	4 名	神奈川県電気 工事工業組合
9/5～ 10/20	1 級電気工事施工管理技術検定試験 第二次検定講習会	1 名	W e b 開催
9/9	1 級電気工事施工管理技術検定試験 第二次検定講習会	1 名	神奈川県電気 工事工業組合
10/18	石綿取り扱い作業従事者特別教育	6 名	神奈川県電気 工事工業組合
10/26	地中線用 G R 付高圧負荷開閉器施工 技術認定講習会	3 名	神奈川県電気 工事工業組合

3) 共同購入事業

品 名	購買量	購買高	手数料率	手数料高
電 線	6 束	400, 063 円	5%	20, 003 円
その他 (材料)		294, 063 円	5%	14, 703 円
合 計	6 束	694, 126 円	5%	34, 706 円

※仕入れ価格の変動により手数料率が変わっております。

4) 慶弔関係

ご不幸 (香典・生花)

R7. 2. 24 (有)高橋電気工事 高橋 敏治 氏 (母)

5) 直前3事業年度の財産および損益の状況 (当該事業年度は含めない。)

(円)

項 目	前期 (令和5年度)	前前期 (令和4年度)	前前前期 (令和3年度)
資 産 合 計	63, 700, 701	62, 248, 876	61, 142, 928
純 資 産 合 計	61, 884, 316	61, 278, 976	59, 539, 628
事業収益合計	8, 999, 651	9, 276, 812	10, 869, 524
当期純利益金額	1, 425, 340	1, 738, 748	3, 201, 808

3. 組合の運営組織の状況に関する事項

1. 総会の開催状況に関する事項

(1) 令和6年度通常総会

- ① 開催日時 令和6年5月23日 午後1時00分～
- ② 出席した組合員の数 40人
内訳) 本人出席17人、委任状出席23人
出席理事・監事数 出席理事13人、出席監事 2人
- ③ 重要な事項の議決状況
第1号議案 令和5年度事業報告および決算関係書類承認の件
第2号議案 令和6年度事業計画案および収支予算案承認の件
第3号議案 賦課金等の額及び徴収方法、安全研修会の額、
使用料の額及び手数料の額、役員報酬の額決定の件
第4号議案 出資金の額及び共益金の額決定の件
第5号議案 借入金の最高限度額決定の件
第6号議案 その他の件
第1～6号議案については賛成多数により可決

2. 組合員数および出資口数ならびにその増減

(出資1口の金額：10,000円)

摘 要 出資口数別	前年度末現在		本年度増加		本年度減少		本年度末現在	
	組 合 員 数	出 資 口 数	組 合 員 数	出 資 口 数	組 合 員 数	出 資 口 数	組 合 員 数	出 資 口 数
1 口	44 人	1084 口	0 人	0 口	0 人	0 口	44 人	1084 口

3. 役員に関する事項

(1) 役員の氏名および職制上の地位および担当

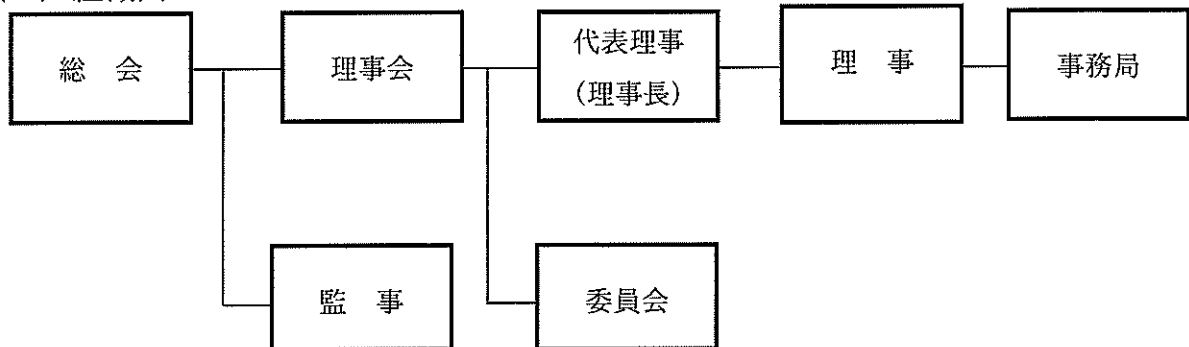
地 位	氏 名	担 当
理 事 長	米 山 繁	
副理事長	小 林 敏男	技術委員
副理事長	高 橋 敏治	事業委員長
専務理事	田 中 信一	総務委員
常務理事	野 地 雅人	文化広報委員
理 事	瀬 戸 二郎	
理 事	海 老 沢 崇	
理 事	宮 本 敬之	
理 事	内 田 大祐	
理 事	長 崎 豊	
理 事	穴 井 大介	
理 事	田 村 一彦	
理 事	植 村 功	
理 事	池 田 雄介	
理 事	島 川 謙一	
監 事	鈴 木 裕	顧問
監 事	石 塚 敏行	

4. 職員の状況および組織図

(1) 職員数およびその増減

	前 期 末	当期増加	当期減少	当 期 末
人 数	3 人	0 人	0 人	3 人
平均勤続年数	8 年			9 年

(2) 組織図



5. 施設の設置状況に関する事項

施 設 名 称	所 在 地
組合事務所	主たる事務所 秦野市曾屋字六間 864 番地 20

6. 組合の運営組織の状況に関する重要な事項

(1) 届出事項

令和 6 年 5 月 2 8 日 税務申告

令和 6 年 6 月 1 8 日 決算関係書類および役員変更届（所管行政庁、中央会）

4. 委員会事業報告

1) 総務委員会

令和6年度事業報告

1. 組合員、家族、従業員親睦会

令和6年7月28日、「ルミネ the よしもと観劇」において、16名の参加で開催しました。

2. 安全祈願祭

令和6年8月30日、大雄山「最乗寺」において、5名の参加で開催いたしました。

3. 組合員親睦旅行

令和6年11月9日～10日、石川県金沢市において、組合員8名、事務局2名の参加で開催しました。

4. 第41回神奈川県電気工事工業組合懇親チャリティーゴルフ大会

令和6年10月30日、レイクウッドゴルフクラブで開催され、本地区本部から9名が参加いたしました。

5. 組合員親睦ゴルフ大会

- ・令和6年6月25日、レイクウッドゴルフクラブ西コースにおいて、組合員8名の参加で開催いたしました。
- ・令和6年10月24日、レイクウッドゴルフクラブ東コースにおいて、組合員8名、小田原地区本部3名の参加で開催いたしました。

6. 新年祝賀交換会

令和7年1月24日、秦野一の屋において組合員18名、来賓12名、事務局3名の参加で開催いたしました。

7. 各種保険加入状況

別項で報告

8. 電気工事士免許の取得申請の取扱い

申請・再交付等	第一種	10件
	第二種	78件
	再交付	7件
	書換え	0件

保 険 加 入 状 況

1. グループ共済保険	26 社 46 人 96 口	¥70,360
2. 傷病共済会	18 社 18 人	
3. 第三者損害保険	34 社 (77.3%)	
4. 業務災害保険	13 社	
5. 組立保険制度	3 社	
6. 生活総合保険	1 社	
7. 業務災害補償保険 (三井住友海上火災)	16 社	
8. 自動車保険 (")	23 社 181 台	
9. 工事保険 (")		
包括契約 (年間契約)	8 社	
個別契約 (工事物件ごとの契約)	0 契約	
10. 労働保険 (人事労務ラボ扱い) 労災	23 社 (末尾 5)	
事務所労災	2 社 (末尾 6)	
1 人親方労災	16 名 (末尾 8)	
雇用	14 社 (末尾 2)	

令和 6 年度収支明細

科 目	収 入	支 出	摘 要
安 全 祈 願 祭	10,000		事業費より
		10,000	特別祈祷
県工組親睦ゴルフ大会	63,000		事業費より
		63,000	補助金@7000 円×9 名
組合員、家族、従業員 親 睦 会	112,000		会費@7000 円×16 名
	267,090		事業費より
		379,090	旅行会社支払等
組 合 員 親 睦 旅 行	280,000		20000 円×8 名 (組合員) 40000 円×2 名 (事務局) 10000 円×4 名 (連泊)
	90,000	108,972	10000 円×8 名 (食事代) 5000 円×2 名 (")
	3,250		新幹線払戻し
		504,650	旅行会社支払等
	240,372		事業費より
新 年 会	126,000		会費@7000 円×18 名
	50,000		会費@10000 円×5 名
	80,000		祝儀 6 件
	95,228		事業費より
		351,228	宴会費、その他
合 計	1,416,940	1,416,940	(うち事業費 675,690)

2) 事業委員会

令和6年度 事業報告

事業名	月 日	場 所	内 容
安全の取組	6. 4. 26	東京電力パワーグリッド(株) 秦 野 事 務 所	安全研修会（昇降柱訓練・耐圧試験） 実施
委 員 会	6. 8. 9	県 本 部	指導員研修について 安全研修会実施報告書
安全の取組	6. 9. 18	秦 野 市	安全パトロールの実施
安全の取組	6. 10. 25	東京電力パワーグリッド(株) 秦 野 事 務 所	安全研修会（昇降柱訓練・耐圧試験） 実施
委 員 会	7. 3. 3	県 本 部	令和6年度事業委員会等会議実施報告

令和6年度 収支明細

科 目	収 入	支 出	摘 要
事 業 費	0	0	
委 員 会 費	0	0	
安 全 研 修 会 収 入	118,300 円		4 月 60,000 円 10 月 58,300 円
安全研修会費用		23,870 円 36,249 円 43,000 円 10,400 円	耐圧シール 4/26・10/22 @77 円×310 枚 飲物・スタッフお弁当 交通費 4 月@2,000 円×6 名 10 月@5,000 円×5 名 10 月@2,000 円×3 名(半日) 団体傷害保険料
事 務 手 数 料	113,916 円		県工組より (56,958 円×2)
組 合 会 計 繰 入		118,697 円	
合 計	232,216 円	232,216 円	

3) 広報委員会

令和6年度 事業報告

月 日	事業内容
R6. 6. 12	神電工組ニュース「かながわ」第242号について
9. 27	神電工組ニュース「かながわ」第243号について 研修会について
11. 19	神電工組ニュース「かながわ」第244号について
11. 19	「麒麟ビール横浜工場」写真撮影研修会
R7. 3. 12	神電工組ニュース「かながわ」第245号について

4) 技術委員会

令和6年度 事業報告

月 日	事業内容
R6. 6. 10	令和6年度電気安全キャンペーン開催について
8. 6	令和6年度高圧ケーブル工事技能認定講習会実施報告について
11. 14	各種講習会報告 第一種・第二種技能講習会準備ケーブル切り等
12. 5	第一種・第二種電気工事士技能試験受験準備講習会実施報告 について

令和6年度 収支決算報告書

自 令和 6年 4月 1日
至 令和 7年 3月 31日

収入の部

科 目		予 算 額	決 算 額	増 減	摘 要
I	事 業 収 入	3,360,000	4,990,110	1,630,110	
1	売 上 利 益	50,000	93,110	43,110	電線他売上
2	事 務 代 行 手 数 料	1,300,000	1,273,240	-26,760	
3	請 負 店 手 数 料	200,000	319,973	119,973	神電工組
4	委 託 業 務 手 数 料	680,000	727,304	47,304	住電工センター
5	保 険 手 数 料 収 入	130,000	116,600	-13,400	三井住友海上他
6	助 成 金 収 入	50,000	42,860	-7,140	
7	会 議 室 貸 出 料	5,000	2,200	-2,800	
8	受 講 料	5,000	0	-5,000	
9	調 査 業 務 収 益	600,000	1,679,208	1,079,208	特別会計より
10	引 込 研 修 収 入	120,000	118,300	-1,700	
11	ホームサポート手数料	220,000	617,315	397,315	
II	事 業 外 収 入	4,076,300	4,094,407	18,107	
1	賦 課 金	3,168,000	3,168,000	0	一件6,000円/月
2	賦 課 金 (特 別)	528,000	528,000	0	一件1,000円/月
3	雑 収 入	380,000	391,575	11,575	
4	受 取 利 息	300	6,832	6,532	
III	剰 余 金 戻 入	0	0	0	
	合 計	7,436,300	9,084,517	1,648,217	

支出の部

科 目		予 算 額	決 算 額	増 減	摘 要
I	事 業 費	850,000	895,305	45,305	
1	福 利 厚 生 事 業 費	700,000	817,186	117,186	
2	教 育 情 報 事 業 費	30,000	0	-30,000	
3	研 修 事 業 費	80,000	78,119	-1,881	研修会他
4	講 習 事 業 費	10,000	0	-10,000	
5	慶 弔 費	30,000	0	-30,000	
II	一 般 管 理 費	3,788,300	4,441,891	653,591	
1	役 員 報 酬	0	0	0	
2	職 員 給 与	2,200,000	2,080,259	-119,741	
3	福 利 厚 生 費	20,000	25,213	5,213	
4	旅 費 交 通 費	510,000	518,050	8,050	
5	交 際 費	100,000	140,712	40,712	
6	消 耗 品 費	30,000	63,890	33,890	
7	事 務 用 品 費	30,000	19,813	-10,187	
8	通 信 費	200,000	298,886	98,886	
9	水 道 光 熱 費	250,000	239,331	-10,669	
10	修 繕 費	50,000	77,085	27,085	
11	会 議 費	40,000	29,491	-10,509	
12	原 価 償 却 費	0	720,098	720,098	
13	損 害 保 険 料	73,000	81,740	8,740	
14	コ ピ ー 機 賃 借 料	10,000	7,128	-2,872	HCNBLリース
15	H P 維 持 費	135,300	66,000	-69,300	エージェンツデザイン
16	雑 費	120,000	74,195	-45,805	
17	消 耗 備 品 費	20,000	0	-20,000	

支出の部

科 目		予 算 額	決 算 額	増 減	摘 要
Ⅲ	事 業 外 費	970,000	902,843	-67,157	
1	租 税 公 課	240,000	298,643	58,643	固定資産税他
2	関 係 団 体 会 費	150,000	124,200	-25,800	商工会議所他
3	経 理 顧 問 費	480,000	480,000	0	大川会計
4	建 物 補 修 費	100,000	0	-100,000	
Ⅳ	予 備 費	1,828,000	810,000	-1,018,000	
1	特 別 積 立 金	1,000,000	0	-1,000,000	
2	予 備 費	18,000	0	-18,000	
3	退 会 出 資 払 戻 金	810,000	810,000	0	3社
	合 計	7,436,300	7,050,039	-386,261	

棚 卸 商 品

令和 7年 3月31日

品 名	数量	単価	金 額	品 名	数量	単価	金 額
密閉型低圧引込ボックス 8□	37	891	32,967	フック取り付けネジ	50	179	8,950
〃 14□	35	914	31,990	ボルト 3 c m	90	117	10,530
低圧引込スリーブ BA	150	74	11,100	〃 1 0 c m	65	138	8,970
〃 A	78	83	6,474				
〃 AB	30	129	3,870	組合員用図面用紙 (灯)	13	472	6,136
〃 B	162	142	23,004	〃 (力)	3	330	990
低圧引込スリーブカバー A	8	30	240	〃 (補)	14	478	6,692
〃 B	78	40	3,120	〃 (地中線)	3	978	2,934
ボルコン 22□	38	236	8,968	保安規定 (グリーン)	5	455	2,275
〃 38□	40	413	16,520	〃 (イエロー)	1	455	455
〃 60□	79	745	58,855	内線規定	1	4,070	4,070
高圧ボルコンカバー 60□	84	130	10,920	ファイル	3	800	2,400
低圧ボルコンカバー 60□	40	91	3,640	オルサン方眼紙 B4	8	414	3,312
アルミ線用コネクター B0	90	381	34,290	〃 B5	8	240	1,920
〃 B1	114	340	38,760	低圧手袋 (イエロー)	26	1,820	47,320
高圧アルミコネクターカバー B0	95	108	10,260	〃 (ブルー)	2	1,820	3,640
〃 B1	56	121	6,776	電線 (2DV2.6mm) (200m)	0		0
アルミ線分岐スリーブ E1-1	54	133	7,182	〃 (3DV2.6mm) (200m)	1		61,326
〃 E3-1	14	267	3,738	〃 (3DV3.2mm) (150m)	1		69,092
引込分界チューブ (赤小)	0	10	0				
ポリエチレンテープ	110	155	17,050				
樹脂製平型碍子 -	18	202	3,636				
多溝碍子	49	157	7,693				
区分テープ (白)	2	415	830				
小 計			341,883	小 計			241,012
				消 費 税			58,289
				合 計			641,184

財 産 目 録

令和 7年 3月31日

資 産 の 部			負 債 の 部		
	摘 要	金 額		摘 要	金 額
I	流 動 資 産	27, 677, 945	I	流 動 負 債	1, 274, 215
1	現 金	147, 550	1	未 払 費 用	335, 396
2	預 金	26, 514, 610		大 川 会 計	322, 500
	普 通 預 金	9, 514, 610		富 士 フ ィ ル ム	12, 896
	横浜銀行松田支店	6, 163, 841			
	横浜銀行松田支店	3, 350, 769	2	預 り 金	13, 119
	定 期 預 金	17, 000, 000		源 泉 税	13, 119
	横浜銀行秦野支店	17, 000, 000			
3	棚 卸 商 品	641, 184			
4	立 替 金	0	3	法 人 税 等 充 当 金	792, 800
5	未 収 入 金	374, 601			
	住 電 工 セ ン タ ー	58, 408	4	未 払 消 費 税	132, 900
	神 電 工 組	277, 641			
	全 関 東 電 気 工 事	7, 012	5	未 払 持 分	
	安全パトロール	0			
	ホームサポート	31, 540		負 債 合 計	1, 274, 215
	取 次 手 数 料				
II	固 定 資 産	37, 532, 264			
1	土 地	36, 000, 000	II	差 引 正 味 資 産	63, 935, 994
	曾屋864-1 宅地 198㎡		1	差 引 正 味 資 産	63, 935, 994
2	建 物	4			
	曾屋864-1				
	二階建 198㎡				
	取得価格（圧縮後）	(28, 711, 773)			
3	附 属 設 備	903, 973			
	取 得 価 格	(1, 400, 000)			
4	什 器 備 品	528, 287			
	取 得 価 格	(472, 500)			
5	投 資 等	100, 000			
	運営基金（中央会）	100, 000			
	資 産 合 計	65, 210, 209		負 債 及 び 資 本 合 計	65, 210, 209

貸 借 対 照 表

令和 7年 3月31日

資 産 の 部			負 債 の 部		
	摘 要	金 額		摘 要	金 額
I	流 動 資 産	27,677,945	I	流 動 負 債	1,274,215
1	当 座 資 産	27,036,761	1	未 払 費 用	335,396
	現 金	147,550	2	預 り 金	13,119
	普 通 預 金	26,514,610	3	法 人 税 等 充 当 金	925,700
	立 替 金	0	4	未 払 持 分	0
	未 収 入 金	374,601		負 債 合 計	1,274,215
2	棚 卸 資 産	641,184			
	棚 卸 商 品	641,184	資 本 の 部		
				摘 要	金 額
II	固 定 資 産	37,532,264	I	資 本 金	10,840,000
1	有 形 固 定 資 産	37,432,264	1	出 資 金	10,840,000
	土 地	36,000,000		資 本 準 備 金	
	建 物	4	2	法 定 準 備 金	5,630,000
	附 属 設 備	903,973		利 益 準 備 金	5,630,000
	什 器 備 品	528,287	3	剰 余 金	47,465,994
2	投 資 等	100,000		損 失 補 て ん 積 立 金	4,200,000
	運 営 基 金	100,000		教 育 情 報 積 立 金	920,000
				特 別 積 立 金	1,430,000
				繰 越 利 益 剰 余 金	40,915,994
				資 本 合 計	63,935,994
	資 産 合 計	65,210,209		負 債 及 び 資 本 合 計	65,210,209

損 益 計 算 書

自 令和 6年 4月 1日
至 令和 7年 3月31日

損 失 の 部			収 益 の 部		
	摘 要	金 額		摘 要	金 額
I	売 上 原 価	691, 501	I	売 上 高	784, 611
	当 期 商 品 仕 入 高	694, 126		当 期 商 品 売 上 高	784, 611
	期 首 商 品 棚 卸 高	638, 559			
	期 末 商 品 棚 卸 高	641, 184			
	売 上 利 益	93, 110			
	合 計	784, 611		合 計	784, 611
1	事 業 費	2, 243, 202	1	収 入 高	10, 432, 414
2	一 般 管 理 費	4, 441, 891		商 品 売 上 利 益	93, 110
3	営 業 外 費	902, 843		事 務 代 行 手 数 料 (1)	1, 890, 555
4	法 人 税 等	792, 800		会 議 室 等 貸 出 料 (2)	2, 200
5	当 期 損 益	2, 051, 678		委 託 店 手 数 料 (3)	727, 304
				引 込 研 修 収 入 (4)	118, 300
				請 負 手 数 料 (5)	319, 973
				調 査 業 務 手 数 料 (6)	3, 027, 105
				保 険 手 数 料 収 入 (7)	116, 600
				助 成 金 収 入	42, 860
				賦 課 金 収 入	3, 696, 000
				雑 収 入	391, 575
				受 取 利 息	6, 832
	合 計	10, 432, 414		合 計	10, 432, 414

剰余金処分（案）

1. 当期末処分利益		40,915,994 円
内訳	1. 当期純利益金額	2,051,678 円
	2. 前期繰越利益	38,864,316 円
2. 剰余金処分数額		625,000 円
内訳	1. 利益準備金	250,000 円
	2. 特別積立金	250,000 円
	3. 教育情報費用繰越金	125,000 円
3. 次期繰越利益		40,290,994 円

監 査 報 告 書

中小企業等協同組合法第40条第5項により、特定理事から受領した令和6年度の財産目録・貸借対照表・損益計算書及び剰余金処分案を監査した。

なお、当組合の監事は定款28条（監事の職務）に定めるところにより、監査の範囲が会計に関するものに限定されているため、事業報告書を監査する権限を有していない。

1. 監査方法の概要

決算関係書類の監査のため、会計に関する帳簿、書類を閲覧し、計算書類について検討を加え、必要な実査、立会い、照合及び報告の聴取その他通常とるべき必要な方法を用いて調査した。

2. 監査結果の意見

- (1) 財産目録、貸借対照表及び損益計算書は、組合の財産及び損益の状況のすべての重要な点において適正に表示している。
- (2) 剰余金処分案は、法令及び定款に適合している。

令和7年4月25日

秦野電設業協同組合

監 事 鈴 木



監 事 石 塚 敏 行



第 2 号議案

令和 7 年度事業計画（案）並びに収支予算（案）承認の件

自 令和 7 年 4 月 1 日

至 令和 8 年 3 月 31 日

1. 事業方針と目標

令和 7 年度の日本経済は、個人消費や民間設備投資の持ち直しを背景に、緩やかな回復基調が続くと見込まれます。賃上げの動きが広がる中、物価上昇への対応や実質所得の改善が引き続き重要な課題です。

そして、世界経済に目を向けると、ロシアによるウクライナ侵略の長期化や中東情勢の不安定化といった地政学的リスクが続き、依然として先行き不透明な状況にあります。さらに、トランプ大統領再登場による通商政策の転換や保護主義的な動きも注目されており、国際貿易の不確実性が増しています。

当組合では、組合員数の減少が続いており、地区本部の運営体制や事務局業務の効率化が重要な課題となってきました。具体的には、県工組と地区本部、組合員との情報共有による効率化を図り、既存業務の省力化を図ることが重要です。また、組合員数減少による収入の減少を補う上でも、ホームサポート業務等の新規事業を育てていく必要があります。

この他にも、一般用電気工作物調査業務、電気工事士免状発行業務、住宅電気工事センター業務、引込線関係請負工事業務といった既存業務を確実に遂行するとともに、外部団体との連携を図っていくことも大切だと考えます。

このような観点から、下記の重点事業を定め、令和 7 年度も組合員の皆様のお力添えをいただきながら、積極的に事業を推進してまいります。今後ともなお一層のご理解とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

重 点 事 業

1. 組合員の新規加入促進
2. 住宅電気工事センターの的確な運用
3. 引込線請負工事店に対する安全研修と事故防止の徹底実施
4. 提案型技術営業の本格展開
5. 新增設竣工調査業務の的確な実施
6. 組合員の事故防止と技術向上のための各種講習会の実施
7. 電気工事に付随する物品の共同購入と販売促進
8. 電気工事士免状交付事務の適正な実施
9. 青年部の拡充・育成

2. 事業計画（案）

1) 総務委員会

1. 組合員および家族親睦会

日 時 令和7年7月下旬

場 所 未定

2. 安全祈願祭および夏期研修会

日 時 令和7年8月下旬

場 所 大雄山『最乗寺』

3. 組合員親睦旅行

日 時 未定

場 所 未定

4. 神奈川県電気工事工業組合懇親チャリティーゴルフ大会

日 時 令和7年11月6日

場 所 レイクウッドゴルフクラブ

5. 地区組合員親睦ゴルフ大会

日 時 令和7年6月、10月（年1回～2回開催予定）

場 所 6月（未定） 10月（未定）

6. 新年賀詞交換会

日 時 令和8年1月下旬

場 所 未定

7. 各種規約、規定の整備に関する事項

8. 組合の財源確保の各種施策の検討

9. 各種保険業務の取扱いと加入促進

10. 組合会館の維持管理及び有効活用の検討

11. 組合員の新規加入の促進

12. 電気工事士免状業務の的確な実施

2) 事業委員会

1. 漏電遮断器・感震ブレーカーの取付推進運動の参加
2. 安全パトロールの実施（年2回）
3. 引込線請負工事店 安全研修会の実施（年2回）
4. 引込線請負工事の安全対策と事故防止の徹底
5. 請負工事店「指導員」研修会の参加
6. 調査業務追指導研修の開催
7. 住宅電気工事センターの運営改革
8. 「施工証明書」活用実施率向上と不適合ゼロ運動への取組み
9. 各種講習会の開催
10. 新規加入会員の促進

3) 広報委員会

1. 地区本部広報発行、年1回
2. 県本部に原稿の提出及び委員会への参加
3. 各事業の撮影及び写真管理

4) 技術委員会

1. 第一種並びに第二種電気工事士の資格取得のための講習会開催
2. 電気工事関連施工技能向上のための研究及び情報提供
3. 電気工事安全キャンペーン等を通じて電気使用安全月間の積極的推進
4. 第30回全関技術競技大会への参加

令和7年度 収支予算（案）

自 令和7年 4月 1日

至 令和8年 3月31日

収入の部

科 目		令和7年度 予算額	令和6年度 予算額	増 減	摘 要
I	事 業 収 入	4,460,000	3,360,000	1,100,000	
1	売 上 利 益	100,000	50,000	50,000	電線他売上
2	事 務 代 行 手 数 料	1,300,000	1,300,000	0	
3	ホ－ムサポート手数料	650,000	220,000	430,000	
4	請 負 店 手 数 料	300,000	200,000	100,000	神電工組
5	委 託 業 務 手 数 料	700,000	680,000	20,000	住電工センター
6	保 険 手 数 料 収 入	130,000	130,000	0	三井住友海上他
7	助 成 金 収 入	50,000	50,000	0	
8	会 議 室 貸 出 料	5,000	5,000	0	
9	受 講 料	5,000	5,000	0	
10	調 査 業 務 収 益	1,100,000	600,000	500,000	特別会計より
11	引 込 研 修 収 入	120,000	120,000	0	
II	事 業 外 収 入	4,083,000	4,076,300	6,700	
1	賦 課 金	3,168,000	3,168,000	0	6,000円/月
2	賦 課 金 （ 特 別 ）	528,000	528,000	0	1,000円/月
3	雑 収 入	380,000	380,000	0	
4	受 取 利 息	7,000	300	6,700	
III	剰 余 金 戻 入	0	0	0	
	合 計	8,543,000	7,436,300	1,106,700	

支出の部

科 目		令和7年度 予算額	令和6年度 予算額	増 減	摘 要
I	事 業 費	1,050,000	850,000	200,000	
1	福 利 厚 生 事 業 費	900,000	700,000	200,000	
2	教 育 情 報 事 業 費	30,000	30,000	0	
3	研 修 事 業 費	80,000	80,000	0	研修会他
4	講 習 事 業 費	10,000	10,000	0	
5	慶 弔 費	30,000	30,000	0	
II	一 般 管 理 費	4,979,000	3,788,300	1,190,700	
1	役 員 報 酬	0	0	0	
2	職 員 給 与	3,000,000	2,200,000	800,000	
3	福 利 厚 生 費	30,000	20,000	10,000	
4	旅 費 交 通 費	520,000	510,000	10,000	
5	通 信 費	300,000	200,000	100,000	
6	交 際 費	150,000	100,000	50,000	
7	会 議 費	40,000	40,000	0	
8	原 価 償 却 費	250,000	0	250,000	
9	コ ピ ー 機 賃 借 料	0	10,000	-10,000	HCNBLリース
10	損 害 保 険 料	73,000	73,000	0	
11	修 繕 費	100,000	50,000	50,000	
12	水 道 光 熱 費	250,000	250,000	0	
13	消 耗 品 費	70,000	30,000	40,000	
14	事 務 用 品 費	30,000	30,000	0	
15	雑 費	80,000	120,000	-40,000	
16	H P 維 持 費	66,000	135,300	-69,300	エージェエフデザイン
17	消 耗 備 品 費	20,000	20,000	0	

支出の部

科 目		令和7年度 予算額	令和6年度 予算額	増 減	摘 要
Ⅲ	事 業 外 費	1, 280, 000	970, 000	310, 000	
1	租 税 公 課	300, 000	240, 000	60, 000	固定資産税他
2	関 係 団 体 会 費	150, 000	150, 000	0	商工会議所他
3	経 理 顧 問 費	480, 000	480, 000	0	大川会計
4	建 物 補 修 費	350, 000	100, 000	250, 000	
Ⅳ	予 備 費	1, 234, 000	1, 828, 000	-594, 000	
1	特 別 積 立 金	1, 050, 000	1, 000, 000	50, 000	
2	予 備 費	184, 000	18, 000	166, 000	
3	退 会 出 資 払 戻 金	0	810, 000	-810, 000	
	合 計	8, 543, 000	7, 436, 300	1, 106, 700	

第3号議案

1. 賦課金等の額及び徴収方法

・賦課金等の額

組合員1名につき

月額 7,000円

・徴収方法

従来通り

2. 安全研修会の額

・ 耐圧試験込み	1社1回税込	2,200円
・ 耐圧試験のみ	1社1回税込	1,100円
・ 他地区組合員（耐圧試験1セット込み）	1人1回税込	3,300円
・ 他地区組合員（耐圧試験なし）	1人1回税込	2,750円
・ 他地区組合員（耐圧試験のみ）	1社1回税込	2,200円

3. 使用料の額及び手数料の額

・使用料の額

イ.耐圧試験器等一式 税込 5,500円

ロ.事務所使用料 1回（但し半日単位） 税込 2,200円

・手数料の額

イ. 販売価格は仕入れ価格の20%以内

ロ. 請負工事代扱手数料は工事代の3%以内

ハ. 電気工事業の開始届 税込 5,500円

ニ. 電気工事免状申請代行手数料 税込 5,500円

ホ. 共同購入手数料 5%

ヘ. 共同受注手数料 5%

ト. 調査業務手数料 16%

チ. アットサーチ手数料 税込 330円

リ. 上記以外の事務手数料 税込 5,500円

※手数料額の変更については少額の場合、理事会にて協議の上、決定する。

4. 役員報酬の額

理事長 0円

副理事長・専務理事・常務理事 0円

その他理事 0円

第4号議案

1. 出資金の額及び共益金の額

1) 出資金の額

270,000円

〃 (平成21年度総会以降)

1口 10,000円以上

2) 共益金の額

資産相当額

3) 加 入 金 (地区本部)

30,000円

第5号議案

借入金の最高限度額

5,000,000円とする

第6号議案

任期満了に伴う理事・監事改選の件

第7号議案

その他の件

令和6年度 竣工調査業務特別会計報告

令和7年3月31日

収 入 の 部		支 出 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
地区本部管理収入 (" 含3月分)	3,027,105	(一 般 管 理 費)	
		人 件 費	1,231,127
		交 通 費	85,200
		車 両 費	0
		福 利 厚 生 費	0
		通 信 費	15,730
		車 両 リ ー ス	0
		保 険 料	0
		消 耗 品 費	4,405
		修 繕 費	4,057
		雑 費	7,378
		本 会 計 振 替	1,679,208
合 計	3,027,105	合 計	3,027,105

令和6年度 竣工調査業務受託明細報告

令和7年3月31日

収 入 の 部		支 出 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
調査業務受託金額 東京電力パワーグリッド(株)	18,347,292	地区調査員支払 (" 未払金3月分)	14,226,520 (1,293,172)
		秦野地区本部管理費振替 (" 3月分)	3,027,105 (277,641)
		全日全関管理費 (対応費含む)	1,093,667
未収入金額(3月分)	(含 1,669,360)	(" 3月分)	(98,547)
合 計	18,347,292	合 計	18,347,292

神電工組秦野地区青年部

令和 6 年度 事業報告

(自) 令和 6 年 4 月 1 日

(至) 令和 7 年 3 月 31 日

月 日	事業内容	場 所
R6. 4. 26	安全研修会・耐圧試験	東京電力パワーグリッド(株)
6. 1	神電工組青年部会令和 6 年度通常総会	神奈川県電気工事会館 3 階
10. 25	安全研修会・耐圧試験	東京電力パワーグリッド(株)
11. 29	第 6 回全国青年部会員大会	タカシマヤローズホテル 2 階 ホール B
R7. 3. 27	秦野地区青年部会総会	書面議決

令和 6 年度 会計報告

収入の部

科 目	金 額	備 考
前 年 度 繰 越 金	472, 943	
会 員 会 費	107, 670	36, 000 円×3 名 (口座振替手数料 330 円)
地 区 本 部 補 助 金	54, 000	18, 000 円×3 名
雑 収 入	173	利息
合 計	634, 786	

支出の部

科 目	金 額	備 考
秦 野 地 区 青 年 部 総 会	5, 000	封筒代、切手代他
全 国 大 会 参 加 費	10, 000	2 名
全 国 大 会 交 通 費	5, 000	
県 青 年 部 総 会	5, 000	
県 青 年 部 会 費	36, 000	3 名
慶 弔 費	10, 000	香典代 (高橋さん)
振 込 手 数 料	660	
合 計	71, 660	

収入計 634, 786 円

支出計 71, 660 円

繰越金 563, 126 円

令和7年度 事業計画（案）

1. 親会事業への参加

- 1) 総務委員会 レクリエーション事業（家族懇親会）への協力
- 2) 技術委員会 第二種電気工事士試験準備講習会への協力
- 3) 事業委員会 引込線工事請負店 安全研修会への協力
- 4) 秦野地区本部 理事会への出席

2. 神電工組青年部会への参加

- 1) 県青年部理事会への出席
- 2) 賀詞交換会・会員大会その他各種事業への積極的参加

3. 神電工組秦野地区青年部会地区活動

- 1) 新規加入部員の促進
- 2) 研修会・親睦会の開催
- 3) 電設業協同組合事務所の清掃